

基本評価シート

様式

(山形県環境エネルギー部 みどり自然課)

基本評価シート（イノシシ）

1. 事業の基本情報

事業名（※1）	令和4年度山形県指定管理鳥獣（イノシシ）捕獲業務東南村山【山形・天童】、最上【最上・舟形】		
都道府県名	山形県	担当者部・係名	環境エネルギー部みどり自然課（野生生物対策担当）
担当者名	吉田 智子	担当者連絡先	023-630-2208
捕獲実施事業者	認定を受けていない	予算額（※2）	9,900千円
		予算額の内捕獲に要する経費（※3）	9,900千円

（※1）交付金を用いて実施した事業名を記入。複数ある場合は、事業件名ごとに記入。

（※2）予算額は、交付金の対象となる指定管理鳥獣捕獲等事業の全体予算を記入する。

（※3）予算額の内、捕獲に要する経費は、平成28年度から適用される交付金所要額調書様式1-2「2 指定管理鳥獣の捕獲等」の内訳を記入。その他にも、捕獲に要する経費がある場合は、別途加算する。

○令和4年度における生息等の状況及びこれまでの個体群管理の取組み

〈指定管理鳥獣捕獲等事業の実績〉

地区名	事業目標 (目標頭数などの数値目標)	実施結果	
		捕獲頭数	目標達成率
東南村山地域	210頭	195頭	92.9%
最上地域	30頭	40頭	133.3%
合計	240頭	235頭	97.9%

〈生息等の状況及びその他の捕獲実績〉

推定生息頭数	特定計画管理目標	目標生息頭数
8,964頭（中央値） 3,487～26,099頭（95%信頼区間） (令和3年度末時点)	3,200頭 (令和3年度捕獲目標数)	約11,200頭 (令和3年度)
狩猟捕獲数	許可捕獲(有害)	許可捕獲（個体数調整）
459頭（令和3年度）	1,941頭（令和3年度）	255頭（令和3年度）

2. 令和4年度指定管理鳥獣捕獲等事業の実施概要

項目	概要
事業背景・目的	<p>記述欄 :</p> <p>山形県におけるイノシシは、明治末期の記録を最後に絶滅したものとされていたが、平成14年1月に天童市で1頭が狩猟で捕獲されて以降、狩猟や有害捕獲によって捕獲される数が増え、また、その地域も確実に拡大している。県南の南東部、蔵王連峰の南北両端に位置する地域から捕獲数が増え始め、さらに新たな捕獲場所が広がり、村山及び置賜地域の西部や最上及び庄内地域の南部からも捕獲が報告されるようになっている。</p> <p>また、農業被害も発生しており、平成19年度の上山市及び天童市での被害が報告されて以降、奥羽山脈に連なる山系を抱える市町を中心に被害量は年々増加している。</p> <p>捕獲数については平成27年度230頭であったが、平成28年度は770頭と1年で約3.3倍の急激な増加がみられた。</p> <p>こうした状況から、本県においてイノシシの生息域は拡大し、生息数が増加していることは間違いない、現状の対策状況では農業被害の拡大や被害量の増加が懸念される。</p> <p>こういった状況から、イノシシの適切な個体数管理を行っていくために市町村主導の有害捕獲や狩猟による捕獲に加え、当事業による捕獲を実施し捕獲圧の強化を図る。</p> <p>※特定計画の中での指定管理鳥獣捕獲等事業の位置づけも記載する。</p> <p>【選択欄】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特定計画の管理目標に不足する捕獲数を高密度地域で上乗せした。 <input type="checkbox"/> 分布拡大防止を目的として生息域の外縁で捕獲を実施した。 <input type="checkbox"/> 効果的な捕獲手法の開発を行なった。</p>
人材育成の観点	<input type="checkbox"/> 人材を育成するための配慮、取組がなされている。
実施期間	令和4年9月9日から令和5年3月10日まで (内、捕獲作業を行う期間) 令和4年11月1日から令和5年2月28日まで
実施区域	<p>東南村山地域</p> <p>特徴：イノシシによる農作物被害が増加していることから早急に対策を行う必要がある。そのため、県、関係市町村が連携して広域的な捕獲により生息数を減少させる必要がある。</p> <p>最上地域</p> <p>特徴：これまで農作物被害は少なく、目撃、捕獲は数頭あるだけであったが、令和2年度から被害が増加している地域である。特に最上町、舟形町で増加しており、侵入初期段階の今だからこそ個体数調整による捕獲圧を集中的にかける必要がある。効率的に行うには、県、関係市町村が連携して広域的な捕獲を行うことが求められる。</p>
関係機関との協力	受託者が業務の実施にあたって、委託者及び関係市町村と連携協力をし、関係者等（土地所有者、地域住民、狩猟者団体等）との調整を行い、合意形成を図った。
事業の捕獲目標	(97.9% 達成) = (235頭 実績値) / (240頭 目標値)
捕獲手法	<p>【銃猟】</p> <p><input type="checkbox"/> 誘引狙撃 <input checked="" type="checkbox"/> 巻き狩り <input checked="" type="checkbox"/> 忍び猟 <input type="checkbox"/> モバイルカーリング <input type="checkbox"/> 夜間銃猟 <input type="checkbox"/> その他 ()</p> <p>【わな猟】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> くくりわな <input checked="" type="checkbox"/> 箱わな <input type="checkbox"/> 囲いわな</p>

	<input type="checkbox"/> その他()
捕獲個体の確認方法	<input type="checkbox"/> 個体の身体の一部(耳、尾など) <input checked="" type="checkbox"/> 写真(詳細を記載:「指定管理鳥獣捕獲等事業交付金事業の実績確認に係るマニュアル」(環境省自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室令和元年10月8日一部改正)に準ずる) <input type="checkbox"/> その他()
捕獲個体の処分	捕獲個体の処分について <input type="checkbox"/> 全て焼却又は埋設を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 一部、食肉等への活用を行っている。 <input type="checkbox"/> 一部、放置を認めている。 ※複数チェック可
環境への影響への配慮	わなによる誤誤捕獲について <input checked="" type="checkbox"/> 誤誤捕獲の情報を収集している。 <input type="checkbox"/> 誤誤捕獲の実態は不明である。 わなによる誤誤捕獲の未然防止について <input checked="" type="checkbox"/> 誤誤捕獲の防止対策をしている。 (内容:箱わなに30cm四方の脱出口を設ける) <input type="checkbox"/> 誤誤捕獲の防止対策はしていない。 鳥類の鉛中毒等について <input checked="" type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例がない。 <input type="checkbox"/> 鳥類の鉛中毒症例が確認されている。 鉛製銃弾について <input type="checkbox"/> 全て鉛製銃弾を使用している。 <input checked="" type="checkbox"/> 一部、非鉛製銃弾を使用している。 <input type="checkbox"/> 全て非鉛製銃弾を使用している。
安全管理の体制	業務計画に基づき捕獲従事者への安全教育・訓練を行い、安全管理規程を尊重し安全管理体制を構築した。
捕獲従事者の体制	【雇用体制】 捕獲従事者数: 267人



実施区域の位置図

3. 令和4年度指定管理鳥獣捕獲等事業の評価

○指定管理鳥獣捕獲等事業の達成状況の評価について

1. 捕獲に関する評価及び改善点*

【目標達成】	評価：捕獲目標の多くの8割以上を占める東南村山地域で達成率92.9%となったが、最上地域で目標頭数を超えることができたため、240頭に対し実績235頭、目標達成率97.9%となった。
	改善点：最上地域で目標を大きく上回ることができたことから、地域別の目標頭数の配分を他の捕獲実績などから再検討する必要がある。
【実施期間】	評価：積雪前にわな猟を実施し、積雪後は銃猟を実施し、どちらも捕獲実績があったため、実施期間は適切だった。
	改善点：今後もわな猟、銃猟両方が実施できる期間で事業を実施する。

【実施区域】	評価：実施区域を 2 つに設定し、広範囲で捕獲を実施することで、捕獲実績をあげることができた。
	改善点：各地域の捕獲状況はその年の積雪などの気候状況やイノシシの生息状況で大きく変わるため、今後も広域で設定し、安定した捕獲実績をあげる。
【捕獲手法】	評価： 東南村山地域はわな猟、最上地域は銃猟を主体とし、地域ごとに適切な猟法を選択することで効率的に捕獲することができた。また、わな猟だけでは積雪により実施期間が限られるため、積雪期に銃猟を実施することで捕獲目標頭数に近づけることができた。
	改善点： 今後も地域の状況に応じて適切な猟法を選択できるようにする。
2. 体制整備に関する評価及び改善点	
【実施体制】	評価：事業者が受託者や住民としっかりと連携することでスムーズに事業を実施することができた。
	改善点：今後はさらに効率的な捕獲を目指し、実施体制の強化を図りたい。
【個体処分】	評価：法令に従い適切に処理した。
	改善点：今後も適切な処理を行う。
【環境配慮】	評価：捕獲個体の放置は行わず適切に処理し環境に配慮した。
	改善点：今後も捕獲個体の埋設処理を行う。
【安全管理】	評価：実施計画や安全管理規程に基づいた事故防止対策の徹底を図った結果、人身事故等の重大事故は発生しなかった。
	改善点：引き続き安全管理規程の遵守を徹底する。
3. その他の事項に関する評価及び改善点	
4. 全体評価	
<p>捕獲目標数 240 頭に対して捕獲実績 235 頭と 97.9% の達成率であった。東南村山地域は目標に満たなかったものの、地域によって適切な猟法を選択して効率的に捕獲できていた。</p>	

※「改善点」の欄には、評価結果を次期の指定管理鳥獣捕獲等事業実施計画にどう反映するか等について記入する。

○第二種特定鳥獣管理計画の目標に対する、本事業の寄与状況について

本業務の実施によりイノシシを 235 頭捕獲することことで、全体の捕獲数に上積みすることができた。ただし、大きな個体数減には至っていない可能性があることから、本事業により捕獲を行っていく必要がある。

4. 必須となる記録項目

(1) データの整備状況

ア) 基礎となる記録項目の整備状況

指定管理鳥獣捕獲等事業において整備している情報の項目にチェックをつける。

項目	整備状況	備考
①捕獲数・目撃数・捕獲努力量等の位置情報	<input type="checkbox"/> 行政区域（都道府県・市町村）ごと <input type="checkbox"/> 事業区域ごと <input checked="" type="checkbox"/> 5km メッシュ <input type="checkbox"/> 1km メッシュ <input type="checkbox"/> 捕獲地点（緯度経度） <input type="checkbox"/> 捕獲等に関する位置を記録していない	
②捕獲数	<input checked="" type="checkbox"/> 捕獲した個体の総数 <input checked="" type="checkbox"/> 雌雄の別 <input checked="" type="checkbox"/> 幼獣・成獣の別 <input checked="" type="checkbox"/> その他捕獲した個体に関する情報 (体重、全長、胃の内容物)	
③目撃数	<input checked="" type="checkbox"/> 作業の従事者が目撃した個体の総数	
④捕獲努力量	<input checked="" type="checkbox"/> 銃猟：のべ作業人日数※ <input checked="" type="checkbox"/> わな猟：わな稼働日数 (わな稼働日数=わな基数×稼働日数)	

※のべ作業人日： 捕獲作業期間中に捕獲に従事した作業人数の合計。事前調査や下見に費やした作業の人日数は除く。

イ) 捕獲に関する概況地図の作成の可否

	作成できる概況図（地図）※についてチェック	
捕獲位置の地図	<input checked="" type="checkbox"/> 5km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図	<input type="checkbox"/> 1km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 捕獲位置の地図を作成できない
CPUE の地図	<input checked="" type="checkbox"/> 5km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図	<input type="checkbox"/> 1km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> CPUE の地図を作成できない
SPUE の地図	<input checked="" type="checkbox"/> 5km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> 地点（緯度経度）地図	<input type="checkbox"/> 1km メッシュ地図 <input type="checkbox"/> SPUE の地図を作成できない

概況図を作成する 上での課題	特になし。
-------------------	-------

※概況図は原則として添付する。添付できない場合は「作成できない」をチェックする。

(2) 実施結果（必須となる記録項目）

ア) 捕獲努力量に関する事項

①銃器による捕獲

外業の人日数総数^{※1} : 237.5 人日

事前調査人日数概数^{※2} : 14.5 人日

出獵（捕獲作業）人日数 : 223 人日

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年 (事業年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量（銃猟） のべ人日数	566 人日	341 人日	223 人日	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出獵（捕獲作業）人日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

②わなによる捕獲

外業の人日数総数^{※1} : 4,504.5 人日

事前調査人日数概数^{※2} : 12.5 人日

出獵（捕獲作業）人日数 : 4,492 人日

項目	獵具	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (事業年度の値)	増減の傾向
捕獲努力量 (わな猟)	くくりわな	10,593 基日	10,864 基日	17,507 基日	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
わなの稼働総 数（わな基× 日数）	箱わな	445 基日	966 基日	5,594 基日	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
	合計	11,038 基日	11,830 基日	23,101 基日	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:事前調査人日数概数と出獵（捕獲作業）人日数の合計

※2:事前調査人日数概数は、捕獲作業直前の下見・調査を含まない。

イ) 捕獲に関する結果

①銃器による捕獲

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (事業年度の値)	増減の傾向
① 捕獲数	127頭	76頭	58頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
② 目撃数	221頭	150頭	117頭	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
③雌雄比 (雌捕獲数／全捕獲数)	47.2%	47.4%	46.6%	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
④幼獣・成獣比 (幼獣数／全捕獲数)	9.4%	10.7%	29.3%	<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

◎捕獲手法別（銃器）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	作業人日数※1	CPUE※2	SPUE※3
<input type="checkbox"/> 誘引狙撃	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 巻き狩り	10頭	82人日	0.122頭/人日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	0.390頭/人日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 忍び猟	48頭	141人日	0.340頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少	0.603頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> モバイルカーリング	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 夜間銃猟	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	人日	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少	頭/人日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1：作業日数には捕獲を実施していない誘引期間は含まない。

※2：CPUE=捕獲数／のべ人日数

※3：SPUE=目撃数／のべ人日数

※CPUE、SPUEは前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

②わなによる捕獲

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (事業年度の値)	増減の傾向
①捕獲数	81頭	59頭	177頭	<input checked="" type="checkbox"/> 增加 <input type="checkbox"/> 減少
②雌雄比 (雌捕獲数／全捕獲数)	53.1%	45.8%	37.9%	<input type="checkbox"/> 增加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
③幼獣・成獣比 (幼獣数／全捕獲数)	6.2%	22.0%	4.5%	<input type="checkbox"/> 增加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少

◎捕獲手法別（わな）の捕獲実績

捕獲手法	捕獲実績	わな稼働総数※	CPUE※2
<input checked="" type="checkbox"/> くくりわな	164頭	17,507基日	0.0094頭/基日 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input checked="" type="checkbox"/> 箱わな	13頭	5,594基日	0.0023頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> 囲いわな	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少
<input type="checkbox"/> その他 ()	頭	基日	頭/基日 <input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 減少

※1:わな稼働総数には捕獲を実施していない誘因期間は含まない。

※2:CPUE=捕獲数／わな稼働日数

※CPUE、SPUEは前年度の指定管理鳥獣捕獲等事業と比較して、「増加」「減少」をチェックする。

ウ) 捕獲個体の適切な処理

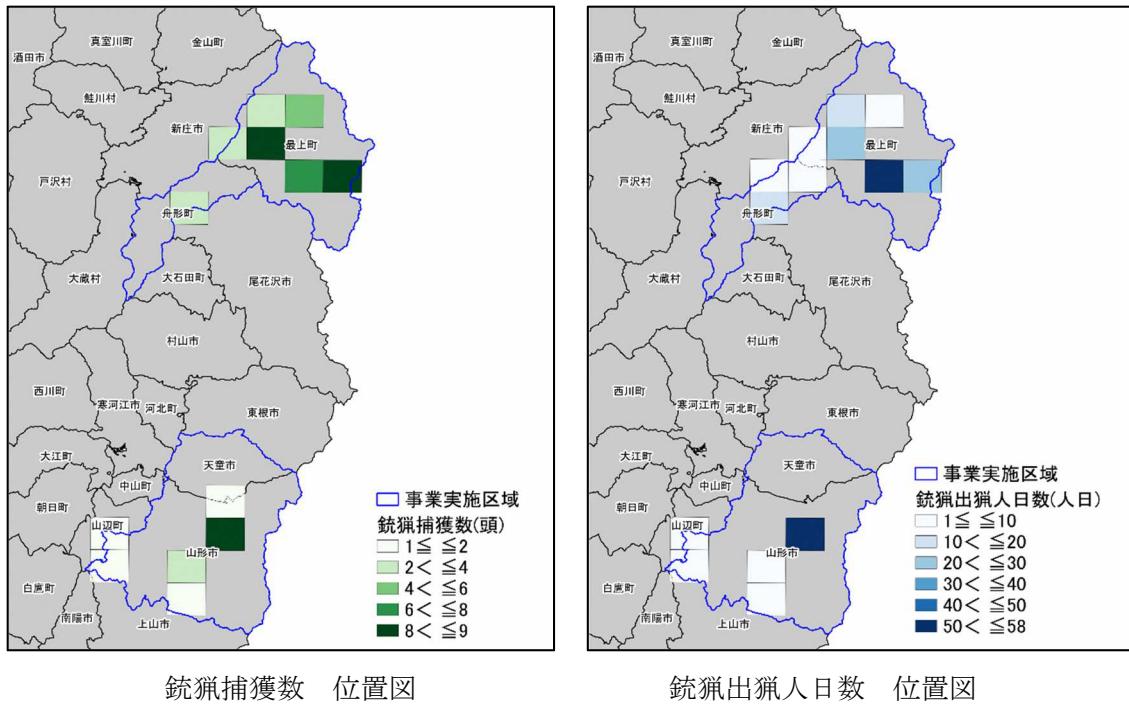
処理にかかる人工概数： 1,158人・時間

処理した個体のうち、食肉等への活用した個体の数量概数： 141個体

適正な捕獲が実施されたかを確認する手法

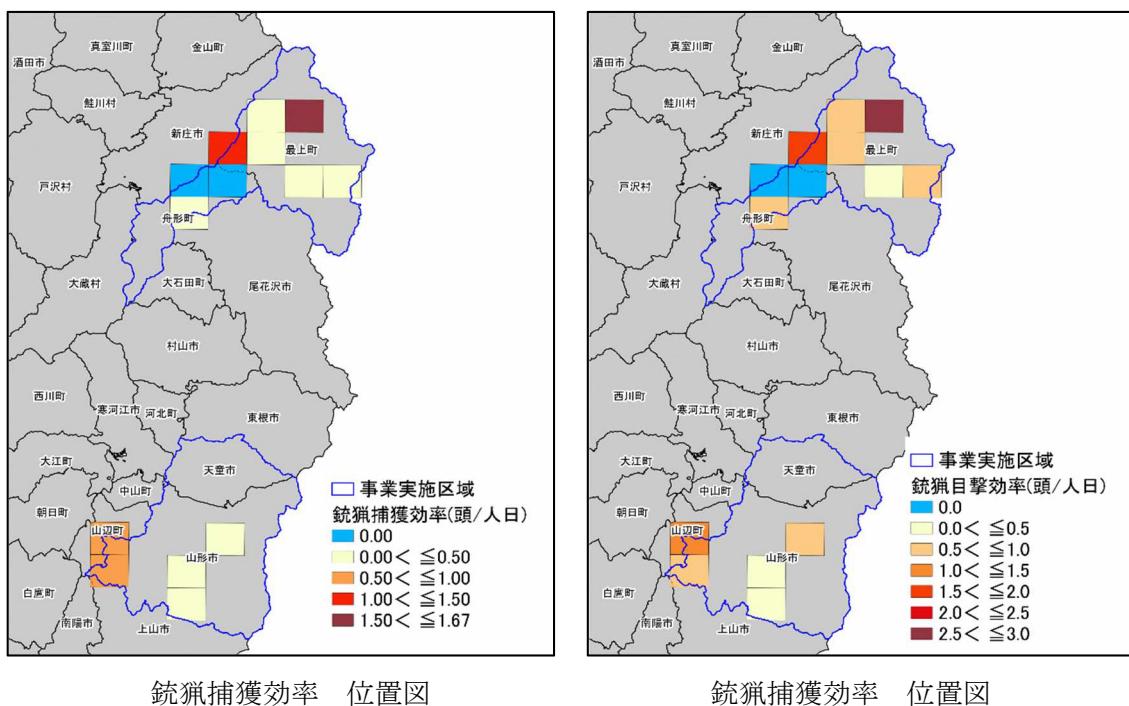
捕獲個体の写真及び捕獲個体調査票を提出。

捕獲実績概略図



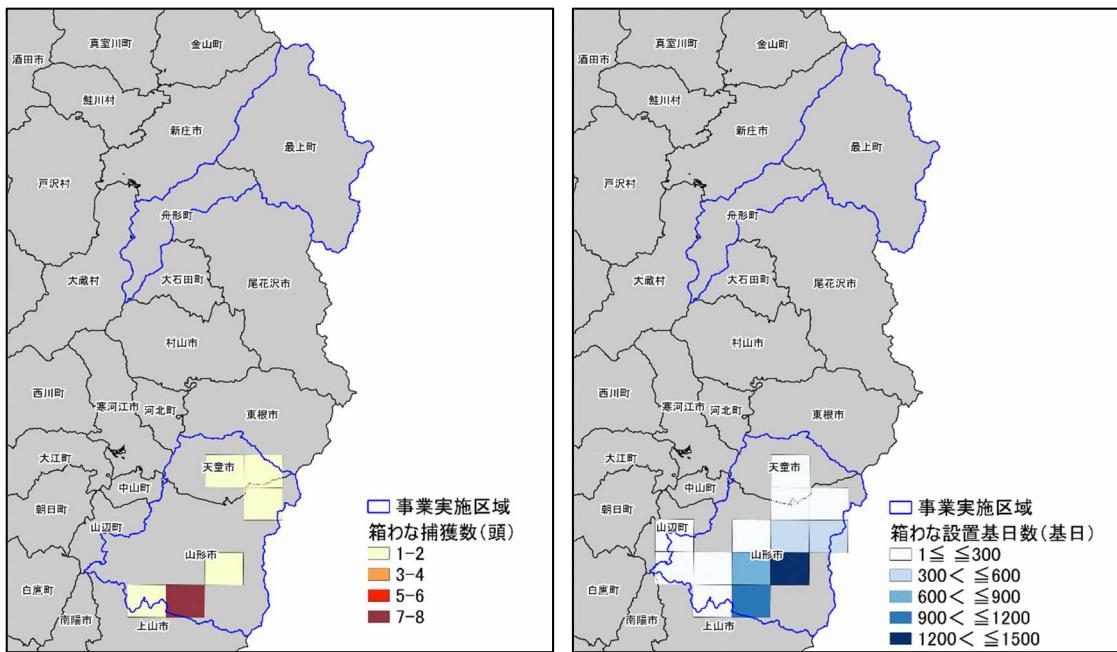
銃獵捕獲数 位置図

銃獵出獵人日数 位置図



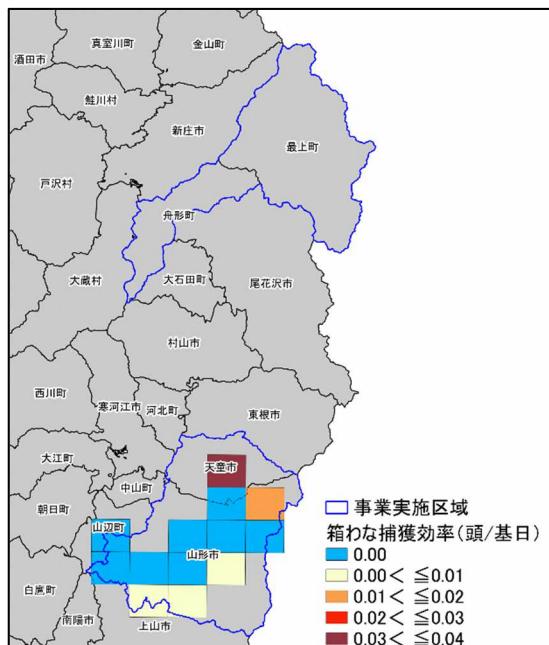
銃獵捕獲効率 位置図

銃獵捕獲効率 位置図



箱わな捕獲数 位置図

箱わな設置基日数 位置図



箱わな捕獲効率 位置図

